

第22期第34回 松浦海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和6年7月4日(木) 15時～

2 場 所 唐津市水産会館 研修室

3 出席者 松浦海区漁業調整委員

会 長	川 崙 和 正
会長職務代理者	池 田 宏 子
委 員	荒 卷 信 弘
”	坂 本 安 則
”	川 口 安 教
”	梅 崎 博 昭
”	宮 崎 雅 司
”	坂 口 正 人
”	後 藤 政 則
”	福 良 繁 一

4 臨 席 者 佐賀県玄海水産振興センター

種苗開発担当係長 藤 崎 博

海区漁業調整委員会事務局

事 務 局 長 江 口 泰 蔵

主 任 主 査 川 崎 明 弘

5 議題及び議決事項

(1) 屋形石漁業協同組合におけるアカウニの試験養殖について(協議)

⇒原案どおり承認

(2) 特定水産資源(くろまぐろ)に係る令和6管理年度における知事管理漁獲可能量の変更(案)について(諮問)

⇒原案どおり承認

(3) あなごかご漁業特認許可方針(案)について(諮問)

⇒制限措置の内容の一部を再確認することで承認

- (4) たこつぼ漁業（延縄式たこつぼ漁業）許可方針の変更（案）について（諮問）
⇒原案どおり承認
- (5) 火光漁業に使用する集魚灯の光力制限について（協議）
⇒原案どおり承認
- (6) 委員会指示の適用除外について（協議）
・佐賀玄海漁業協同組合
・佐賀県水産課
⇒原案どおり承認
- (7) 令和6年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議における佐賀県の要望事項について（協議）
⇒要望事項の項目、タイトルについて要修正、連合海区で再度審議することで承認
- (8) その他
⇒事務局から連合海区の日程と次回委員会の日程について説明

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

- 議題1 藤崎係長
議題2～6 川崎主任主査
議題7 江口事務局長

(2) 質疑応答

【議題（1）】

〔宮崎委員〕

餌について、野菜と出がらしコンブでは生残率に違いがあるか

〔藤崎係長〕

ほとんど変わりはない

〔川崎会長〕

出荷の方法で他県の例で、先進県として、ウニを塩水パックに入れて出荷する方法があるが

〔藤崎係長〕

まだ佐賀県ではそのような出荷方法が確立していないので、漁業者と協力して考えていく

【議題（2）について】

- ・質疑なし

【議題（３）について】

〔池田委員〕

漁業を営む資格者に、旧何地区において漁港機能を有する施設を拠点と記載されているが、旧とは何処を指すのか、また、旧を入れる必要性は。旧を入れる必要性がなければ外した方がよい

〔川崎主任主査〕

旧とは、現在の漁協が合併する前の漁船の根拠地で、合併したことにより許可方針に旧の文言を入れている。また旧を入れる必要性については、他の漁業の許可方針も同じような文言があることから確認精査し今後の委員会でお示しをする

【議題（４）について】

- ・操業区域の認識について各委員から質疑
- ・事務局から図を示し、操業区域について説明し承認いただく

【議題（５）（６）について】

- ・質疑なし

【議題（７）について】

〔池田委員〕

要望項目として、クロマグロ資源の適正利用及び零細漁業者の経営支援について、という項目なのに、４番はそこにながっちり適合する具体的要望になっているのか疑問がある

〔江口局長〕

資源の適正利用に該当するかと考えましたが、御指摘どおり少し無理があるようなので再度項目の表現について修正する